

令和7(2025)年度12月補正予算(追加分)案について

今回の補正予算は、国の「「強い経済」を実現する総合経済対策」に呼応し、物価高騰による家計負担の軽減をはじめとして、中小企業者や農業者、医療機関・社会福祉施設等に対する支援を行うとともに、防災・減災・国土強靭化に向けた公共事業の速やかな執行を図るなど、必要な対策を迅速かつ適切に講じるものである。

また、去る10月9日付けの人事委員会勧告に基づく一般職の給与改定等に要する経費を計上することとして編成したものである。

I 一般会計歳入歳出予算補正の内訳

1 補正額 677 億 2,104 万円

国経済対策分 641 億 295 万円

給与改定分 36 億 1,809 万円

2 補正後累計 1兆 4 億 8,512 万円

【令和6(2024)年度12月補正後予算額 9,935 億 2,557 万円 比 100.7%】

3 補正の財源

(1) 分担金及び負担金 32 億 1,280 万円

(2) 国庫支出金 399 億 7,602 万円

(3) 繰入金 43 万円

(4) 繰越金 33 億 5,079 万円

(5) 県債 211 億 8,100 万円

※ 令和7(2025)年度末県債残高見込み 1兆 1,298 億 6,617 万円

(臨時財政対策債除く 7,268 億 1,077 万円)

II 債務負担行為

3 億 3,600 万円